

第41回成沢ふれあい夏祭り



発行 成沢学区
コミュニティ
推進會
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行者 広 報 部



模擬店・おみこし 盆踊り・抽選会 熱く燃えた一日！

令和6年7月27日(土)、成沢学区コミュニティ推進會「ふれあい」主催の「夏祭り」が成沢小学校校庭で開催されました。

新型コロナウイルス感染の収束を受け、今年41回目の開催となりました。連日の猛暑の中、実行委員会主導の下に多くの方々の協力で会場の設営や運営準備が進められました。

夕刻4時に「ふれあい」西会長の挨拶で開会しました。早速、模擬店が賑わいを見せ、イベントの前半はバンド演奏と女性ボーカルの歌唱で始まり、子どもみこしやビンゴゲーム、後半はメインの盆踊りと抽選会が行われました。

踊りの輪には多くの家族連れや若者が加わり、抽選会では番号が読み上げられるたびに大きな歓声に包まれました。予定通り午後8時に終宴となりました。

(詳細記事は2〜3面へ)

子ども会球技大会 成沢学子連

7月13日(土)、成沢小体育館で子ども会育成連合会主催の球技大会(ドッジボール)が開催されました。

成子連などのスタッフ支援のもと、1か月余りの合同練習や練習試合の成果を発揮し合い

暑さに負けず熱戦が繰り広げられました。参加した子ども会は連合チームで3〜6年生で編成、男女とも3チームが参加。2回戦総当たりのリーグ戦の結果、男子は「すぎのゆ」、女子は「あおば」が優勝しました。



鮎川探勝会 青少年育成推進會

7月20日(土)、青少年育成推進會主催の「鮎川探勝会」が実施され、スタッフや保護者を含め30名が参加しました。

常磐線の線路脇から川に入り、大学橋下の小豆洗不動尊まで、足を取られたり腰まで水に浸かったりと、ハプニングに遭いながらも全員が無事に完歩しました。

もずくカニやハゼ、カワエビ、やごなどがたくさん取れて、みんな大喜びでした。



模擬店賑わう。迫力の演奏に歓声！



会場の成沢小学校の校庭にメインステージと周囲に模擬店や休憩所のテントが配置され、祭りの準備が整いました。開始直前から急雨に見舞われましたが、予定通り長谷川副実行委員長の司会で

「成沢ふれあい」西会長の挨拶から祭りがスタートしました。青少年育成推進会や成子連などの模擬店コーナーでは早々に家族連れなどが列を連れ、そばやホットドッグ、

かき氷などを求め、的当てゲームや成沢小のジャンケンゲームなども人気を集めていました。模擬店やステージ広場の横には休憩所が設けられ、賑やかに飲食や談笑を楽しんでいました。

バルーンアートは今年も大人気でした。メインステージを予定していた「ファンタムピッグバンド」は雨の影響からテント内での演奏となりましたが、昨年に引き続き迫力ある演奏とボーカルを披露、場内から大きな拍手を受け

ていました。その後、広場では子どもみこしが行われ、女性たちも加わって掛け声を揃えて場内を元気よく3周、家族や観衆の大きな声援を受けていました。又、初めて行われたビンゴゲームでもステージ前で大盛り上がりでした。



踊りに抽選会に
熱く燃えた一日!



6時から目玉の盆踊りがスタートしました。成沢芸能保存会のお囃子で成沢音頭が流れると、巴会や民生委員有志の先導で踊りが始まりました。
模擬店や休憩所にいた人や見学の人たちも次第に踊りの輪に加わり、親子や浴衣姿の女性に子どもたちも次々と入り、輪が広がって

きました。
盆踊りが終わると、お楽しみの大抽選会が始まりました。3等から特等まで、多くの賞品が用意され、地元の渡部新聞店様からも多数の特別賞が提供されました。ステージ前には抽選券を手に多くの参加者が集まり、番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がりました。

午後8時前に全てのイベントが無事に終了しました。今回も準備から後片付けまで多くの関係者の協力で実施され、山側団地と会場間を無料シャトルバスも運行され好評でした。

準備・片付けに
日専校生が大活躍!
今回は準備と後片付けに科技高日立(日専校)の生徒の応援がありました。同校からの申し出で実現しました。
当日午前の準備作業にはバスケット部の15名が参加。機材の運搬やテント、テーブルの配置ステージの設営などを担当しました。翌日午前は野球部とテニス部の40名が参加し、テントやステージの解体から撤収までを担当しました。
猛暑の中、若いパワーの応援は大きな力となり、作業の迅速化が図られました。
また、作業中や休憩時には地域のメンバーと交流する姿が見られました。

栃木路へ日帰り研修 成沢文化協会

7月12日、44名の参加で実施されました。最初は宇都宮の大谷資料館で大谷石採石場跡。野球場ほどの広さの巨大地下空間に潜り、気温10度の冷気の中で先人の苦勞を偲びました。近くの大谷寺で日本最古の石仏「大谷観音」(日本遺産)や近くの岩肌の手彫りで刻まれた高さ27mの「平和観音」を拝観しました。その後、宇都宮餃子館で餃子づくしの昼食を摂り、道の駅「うつのみやろまんちっく村」で朝採りホワイトコーンやこだわりパン工房などを回りました。

最後に栃木市内の小平浪平翁(日立製作所創業者)の生家を見学しました。生誕150周年になる母屋や勉強小屋などの説明を受け、氏の若き日の学びの環境を身近に見聞できました。雨模様の中、有意義な研修でした。



地下採石場跡の展示



小平浪平翁生家



文化祭の案内

10/26(土) 文化公演会

- ・作品展示
- ・コントアプリック説明会
- ・多賀中吹奏楽部演奏
- ・若松れい子歌謡ショー



10/27(日) 文化祭

- ・作品展示
- ・芸能発表
- ・模擬店(各種)
- ・ふれあいコーナー
(他大会、他)

詳しくはチラシで!

夏休み子ども講座 思い出作りに挑戦！

生涯学習部

物作り教室
「ドアプレートを作ろう」
茨大工学部の皆さん

工作教室
「トールペイント」
市民教授 前田潤子先生

どの絵を自由に描き、個性あふれる世界に一つだけのバツグを作りました。
作る楽しみだけでなく、今後使う楽しみもできた、素敵な教室でした。

絵画教室
「自由に絵を描こう」
入江英子先生

7月31日（水）10時から成沢交流センターで茨城大工学部技術部スタッフによる物作り教室が開催され、昨年も行われ好評だった「ドアプレート作り」に小学生10名が参加しました。
自分の名前などの英文字の型枠に紫外線硬化樹脂を流し込み、紫外線ランプを照射して固めた後、作った文字をアクリル板の台座に貼り付ければ完成。文字列を虹色にする工夫もあり、思い思いのカラフルなプレートを作りました。

市生涯学習組織「いきいき百年塾」との「コミュニティ連携講座」として、8月1日に工作教室「トールペイント」が10名が参加して開催されました。
市民教授として交流センターや各施設で講座を開いている前田潤子先生を招いて、白いトールペイントにアクリル絵の具で動物や花など



7月29日（月）午後、恒例の絵画教室が開かれました。1年生から6年生までの9名が参加し、構図や筆使いなどをていねいに教わりながら交通安全のポスターやきゅうり、なすなどの季節の野菜や花などを題材に仕上げました。

夏休み食育教室 成沢食改グループ

8月3日（土）、成沢交流センターで夏休み食育教室が開催され、親子5名が参加しました。
初めに栄養素と食材に関するクイズと解説があり、その後、今日のメニューについて説明を受けました。次いで、食改推進員の指導を受けながら調理を開始しました。
調理メニューは、①3種類のにおにぎり②キャベツ・しめじ・卵入りの味噌汁③絞ったレモン汁に炭酸水を加えたレモンスカッシュの3品でした。



少人数だったこともあり、和気あいあい楽しく調理し、完成後はみんなで試食して終了しました。

防災訓練を実施します

次の内容で実施しますので多数参加をお願いします

- ・日時 10月6日（日）
 - ・場所 日専校体育館
 - ・集合 9時30分まで
- （参加できる方）

内容

- ①簡易テント組立
 - ②段ボールベッド組立
 - ③携帯トイレ組立
 - ④ガス発電機操作
 - ⑤AED使用訓練
- 詳細は別途お知らせします

編集後記

◆例年になく猛暑の夏を無事乗り切れたでしょうか。また、地震や迷走大型台風には予定を狂わされた方も多かったかと思われまふ。◆大谷選手の本塁打と盗塁の50-50、前人未到の大記録が達成できるか期待ですね。オリンピックに続くパラリンピックでの選手の活躍にも沸いた夏でした。◆成沢のイベントもにぎわいが戻ってきました。夏祭りの次は文化祭です。更に盛り上げていきましょう。